

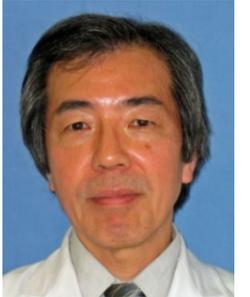


HOSPITAL NEWS

本年もよろしくお祝い申し上げます

内科	循環器科	小児科	皮膚科	放射線科
院長 島津 敬 (一般 循環器)	部長 藤 久和	医師 村上 龍助	医長 佐々木 祥人	部長 池田 幸央
部長 林 秀幸 (消化器)	医長 森 可智	部長 山岡 利佳	医員 小野寺 美奈子	麻酔科
部長 山口 博也 (消化器)	医長 半田 充輝	医員 山内 裕美子	泌尿器科	医長 馬屋原 拓
医長 川添 智太郎 (消化器)	医員 中ノ瀬 晃一	医員 松尾 希世美	部長 宮崎 治郎	医長 福岡 良佑
医長 近藤 天韻 (腎臓)	医員 林 秀行		副部長 稲葉 洋子	医長 西山 淳二
医長 深水 真希 (糖尿病)	整形外科	産婦人科		医員 真弓 研作
医長 勝野 広嗣 (消化器)	副院長 藤本 眞弘	医長 小橋 潤己	部長 加藤 俊	病理診断科
医員 小川 雄史 (消化器)	副部長 町田 明俊	医員 尾崎 卓郎	医員 船内 祐樹	部長 仙波 秀峰
医員 橋本 学 (消化器)	医長 木澤 卓嗣	医員 洪 洋熹	医員 村山 結美	
外科	脳外科	眼科	研修医	
名誉院長 安田 青兒	部長 篠崎 幸司	部長 野垣 秀和	医長 周 允元	中村 文香
副院長 大鶴 実	医長 石井 孝明	医長 中嶋 千也	医長 八木 淳子	杉山 茉莉子
診療局長 川崎 靖仁	医員 片山 智博	医長 富永 貴志	医員 中井 允子	南 辰也
部長 東野 健	医員 大久保 悠祐	医員 駒井 崇紀		

新年あけましておめでとうございませう。年頭にあたり一言挨拶させていただきます。昨年は神戸掖済会病院創立100周年に当たり、去る10月9日には記念講演会を開催させていただきました。垂水区の先生方にはたくさんのご出席を賜り誠にありがとうございました。さて、年末には争点のつきりしない衆議院選挙が行われ、予想通りの安倍政権の圧勝で終わりました。消費税の引き上げが延期となり、介護報酬の引き下げが決定されました。今後とも社会保障に関する予算の減額が予想されます。関西電力の電気代値上げも予定されており医療界にとつてはあまり明るい話題のない新年のスタートですが、当院としては101年目の歩みをきちんと進めてゆくとともに、昨年よりお願いしております。



院長 島津 敬

開放病床についてもたくさんの方にご登録をいただきました。地域の先生方と連携して垂水区の医療を堅持する方向で今年も邁進する覚悟です。本年もどうぞよろしくお祝い申し上げます。

100周年記念の御礼

事務部長
小倉 与志広

神戸掖済会病院は、平成26年11月に創立100周年を迎えることができました。大正3年11月に神戸海員病院として発足した当院が100年の永きに亘り神戸の地で医療、福祉事業を継続してこられたのは、諸先輩方の努力に加え、地域の皆様方の日頃のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

平成26年11月9日(日)には新神戸の「ANAクラウンプラザホテル神戸」におきまして記念の式典と小宴を開催させていただきました。当日は、日曜日の昼間にもかかわらず1000名近いご来賓の方々の参加を得、午前11時30分より記念式典を開始、主催者(本会会長)挨拶に続き、井戸敏三兵庫県知事をはじめ、関係団体の代表者様より丁寧なるご祝辞を頂戴いたしました。引き続きの記念講演においては、笑医塾塾長の高柳和江講師(世界の講演上手な2千人の1人に選出)より「笑医と感動で、医療現場が変わる」と題した非常に興味深く、ユニークなお話をさせていただきました。

その後、部屋を移動して実施した祝宴つき、乾杯に続いて自由にご歓談いただき、いあいとした雰囲気の中で無事祝賀会が完了いたしました。



井戸敏三 兵庫県知事



高柳和江 講師



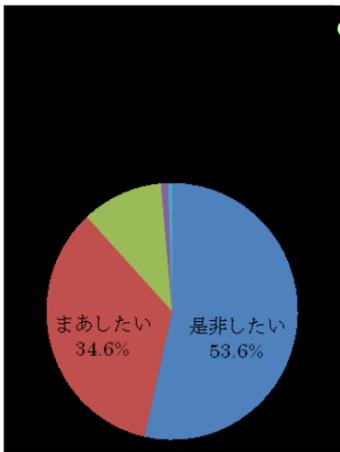
~ありがとうございました~



ご臨席いただいた関係団体の方々や近隣医療機関の諸先生方、OB職員諸氏はもとより、当日ご参加いただけなかった方々からも、多数のご祝電やお祝い花を頂戴し、職員を代表し厚く御礼申し上げます。次なる100年に向けた、「掖済(えきさい) 一(い) 腕(わ)き」に手を添えて助ける」の精神に則り、職員一同鋭意努力して参る所存でございますので、今後ともご指導、ご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ご協力ありがとうございました

この度、平成26年10月6日~24日に入院患者様へのアンケートを実施させていただきました。配布数422枚、有効回答数225枚、回答率53%と多くの患者様にご協力をいただき大変感謝しております。アンケートは今回で5回目となります。患者様からのご指摘を真摯に受け止め、ご要望を少しでも多く取り入れることができるように、この結果を十分活用してまいります。また、「今後も入院が必要となった場合は当院でしたいと思われませんか?」との問いに対し、53.6%もの患者様から「是非したい」との評価をいただきました。お褒めの言葉を励みとし、患者様とのよりよい信頼関係を築けるよう、職員一同より一層の努力をさせていただきます。



麻酔科 福岡 良佑

新年あけましておめでとうございませう。昨年は100周年を無事迎えることができました。地域のたくさんの方にも共に祝っていただき、本当にうれしく思っております。そして今年、新たな100年を迎える第一歩を踏み出しました。昨年は消費税の引き上げ、病床機能分化、診療報酬改定と、どれ一つ取らず、救急病院としての生き残りへの課題が数多く見えてまいりました。在院日数が短いため患者様も不安を抱えたり、退院と介護の間で不安だらけの患者様が安心して過ごせる入院環境と退院後の生活支援情報の提供ができていない現状です。今年からは引き続き、県内ではまだまだ看護師不足は続くと見られます。今年からは患者様の満足度を高めるべく、心にとりこみ、充実した看護が提供できるようにしたいと思っております。職員一同一丸となって頑張っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

新年のご挨拶

看護部長 大前 薫



